

# 市議会だより

2023年  
11月1日  
No.29

芦別市議会ホームページ <https://www.city.ashibetsu.hokkaido.jp/shisei/gikai/>



作 況 調 査 (令和5年9月6日)



議長 動 静

芦別市議会議員

北村

真

早いもので、4月施行の市議会議員選挙後の新たな体制での市議会も6か月が過ぎました。私たち議員の任期は、4年ですが、4年は長いようで短いものであります。市民の皆様が安心してこの芦別で暮らしていくことができますように、私たち議員は市と共に諸課題に取り組んでいく所存であります。

9月7日(木)から21日(木)までの15日間、第5回市議会(定例会)が開催され、一般質問で芦別市が抱えております諸課題について議論を交わし、また、市から提出されました令和4年度各会計決算認定や条例等を審議し、21日に可決し閉会しました。

また、10月10日(火)には、第6回市議会(臨時会)が開催され、原油価格や物価高騰等の影響が長期化する中で、灯油など暖房用燃料の使用量が増える冬を迎えますことから、市民生活を支援するための商品券を発行する事業に係る補正予算を可決したところであります。

今年の夏は、「星の降る里・芦別健夏まつり」や「キラキラフェスタ☆あしべつ」、「上芦別公園祭り」が4年ぶりに再開され、いつもの夏が戻ってきたところであり、異常気象による暑い日が続く、市民の皆様にとっては体調管理にご苦労されたのではないかと感じております。

11月に入り、朝晩と寒い日が続くようになってきました。雪の季節も近づいて来ます。まだまだ新型コロナウイルスが心配される場所であり、インフルエンザの時期にもなりますので、市民の皆様におかれましては、状況に応じてマスクの着用など感染予防対策を行っていただくとともに、季節の変わり目でありまして、体調にお気をつけてお過ごしください。

主 内 容	
◎ 新総合庁舎整備特別委員会	2
◎ 9月定例会一般質問	3
◎ 9月定例会の議決結果	6
◎ 社会産業常任委員会	7
	8

# 新総合庁舎整備特別委員会

委員長 田森良隆

芦別市総合庁舎は、1969年に

また、9月28日には、市、議長、

建設され、現在まで54年が経過しており、施設や設備の老朽化に伴う維持管理費の増加のほか、耐震性の欠如やバリアフリー及びユニバーサル

委員長の出席のもと、坂田会頭をはじめとする芦別商工会議所の皆様と2時間余り意見交換をしております。内容としては、

デザインへの対応等、建物の構造性能や機能面でも多くの課題を抱えて

①新庁舎の建設位置について

おります。また市民の皆様が利用する介護高齢課や市営住宅管理センターなどの一部窓口が別棟になってい

②新庁舎に求める機能について

ることから不便を強いる状況となっており、迅速かつ適正で快適な行政

③新庁舎に求める付加価値（芦別らしさ）

サービスを提供し得る施設環境とはなっていない状況です。

④新庁舎の複合化について

※建設にあたり地元業者の参入

※地元産材の多様化

今年5月に議員全員（11名）で新総合庁舎整備特別委員会を立ち上げ、

などについて話し合いました。最後には職員のための庁舎ではなく、芦別市民のための庁舎づくりに期待したいという強い要望と「芦別市総合庁舎建設に係る提言書」をいただきました。

4回ほど委員会を開催しました。一人一人が意見を述べ、賛否両論ではありますが、建設については全員が

前向きな意見でありました。

また8月には、当麻町、富良野市、

今後におきましても、芦別市民の

砂川市、新十津川町へ新庁舎の行政視察調査を実施し、職員からの貴重な意見や質疑応答等、意見交換をしてきたところです。

皆様方のご意見、芦別商工会議所からの提言書、次代を担う子ども達の意見を聞きながら、しっかりと議論をしてまいりたいと思います。

また8月には、当麻町、富良野市、砂川市、新十津川町へ新庁舎の行政視察調査を実施し、職員からの貴重な意見や質疑応答等、意見交換をしてきたところです。

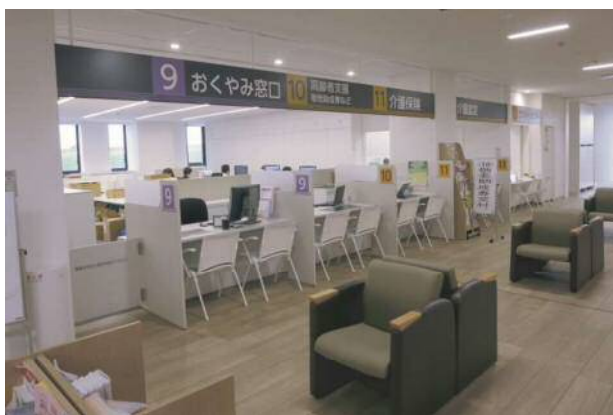
今後におきましても、芦別市民の皆様方のご意見、芦別商工会議所からの提言書、次代を担う子ども達の意見を聞きながら、しっかりと議論をしてまいりたいと思います。



8月2日 当麻町視察



8月2日 富良野市視察



8月8日 砂川市視察



8月8日 新十津川町視察



9月定例会 一般質問

無所属



若松 市政 議員



若松議員の  
YouTube  
動画

芦別市の農業政策について

質問

美瑛市では、市内の小  
学3年生から6年生まで  
を対象に「農業科」の授業を行って  
いる。市でもこの取組を実施しては  
どうか伺う。

答弁

本市の小中学校におい  
ては、社会科や総合的な  
学習の時間等において、米やメロン  
などの農作物を栽培する体験学習を  
行うなど、本市の基幹産業である農  
業について様々な取組を実施してお  
り、今後引き続き、児童生徒に農  
業への関心や理解を深めてもらえ  
るよう、授業内容の充実を図ってまい  
りたいと考えております。

廃校舎の活用について

質問

来春に廃止となる啓  
成中学校の校舎の利用に  
ついて、その後、何らかの進展があ  
ったか伺う。

答弁

現状特段の進展はあり  
ませんが、統合後の庁舎

日本共産党



松井 邦男 議員



松井議員の  
YouTube  
動画

マイナンバーカードについて

質問

カードと個人情報の紐  
付きトラブルが起きてい  
るが、市のカード保有状況を伺う。

答弁

8月末のカード保有枚  
数は8650枚で、保有  
率は72.2%。カードトラブルにつ  
いては確認されておりません。

質問

共同通信社のアンケー  
ト調査に対する回答内容  
を伺う。

答弁

アンケートでは「保険  
証廃止を延期すべき」を  
選択しました。その理由はトラブル  
が相次いでいる中、国民の不安払拭  
を図ることが重要で、期限を決めず  
に環境が整ってから実施すべきであ  
るとの思いからであります。

意見

現行の健康保険証には  
何の問題もなく存続すべ  
き、廃止は反対である。

農業・農政問題について

質問

畑地化促進事業につい  
て、水田から野菜等の高  
収益作物または麦・大豆等の一般作

物への転換に対し国が助成するもの  
であるが、市からの申請及び採択の  
状況について伺う。

答弁

畑地化及び定着促進の  
支援要望を行った農家戸  
数は16戸、面積は53・51ヘクタ  
ー、要望額は約9千万円となってい  
るが、全国からの要望額が大きく上  
回っていることから、本市からの要  
望は第一次配分において保留とされ、  
今後の第二次配分を待っている状況  
であります。

熱中症対策について

質問

熱中症対策として、学  
校や施設における「暑さ  
指数測定器」の配備状況を伺う。

答弁

学校やつばさ保育園、  
保健福祉施設すばるには  
配備しておりません。

再質問

導入についての考えを  
伺う。

再答弁

他市の状況を踏まえ、  
検討してまいります。

質問

福祉施設でのエアコンな  
どの導入状況を伺う。

答弁

子どもセンター保育室  
には既に整備しているが、  
西日が強く当たる保育室などへの新  
設を予定しております。保健福祉施  
設すばるは療養室等にエアコンを設  
置していますが、学校では保健室と  
パソコン室以外の教室には設置して  
おりません。

創政会



田森 良隆 議員



**再質問** 新年度で購入すべきではないか。

**再答弁** 児童生徒の命と健康は大切であり、エアコンの設置は必要との共通認識をもっており、導入をしたいと考えております。

ドッグランについて

**質問** 6月の一般質問では、大きく5つの問題点があるため道の駅ドッグラン建設は難しいが、今後、近隣自治体を調査し研究したいとの答弁をいただいたが、その成果を伺う。

**答弁** 道内の道の駅129施設の中でドッグランを設けている所は27施設ありますが、それ以外の道の駅ではスペースの確保、利用者に支障がない環境、犬が吠えることを嫌う、環境衛生面の維持管理への懸念等から設置してないものと受け止めております。

**再質問** 希望している所は、子ども達の遊具ができるので、スペースには無理と承知した。それでは、百年記念館、観光協会事

務所前であれば十分なスペースと、駐車場を通らないので利用者の方に迷惑がかからないのではないかと。

**再答弁** 生涯学習施設であり、景観上好ましくないと考えます。来館者への配慮が必要であり、費用や財源、維持管理のあり方、設置によって得られる効果等、さらに調査が必要であると考えるため、慎重に検討を進めてまいります。

空き地対策について

**質問** 芦別はここ数年、高齢者の転居や店の廃業などにより、空き地が増え続けている。そこで、この空き地を夏は仕事帰りの方達のコミュニケーションがとれる憩いの場として、冬は雪の置き場として、町内会と土地所有者の協力を得ながら活用できないか伺う。

**答弁** 夏はイベントなどで一時的に空き地を利用する可能性はあるものの、民有地であり、市としての取組には限界があります。商店街等で希望がありましたら支援の方策について検討していきたいと考えております。

意見

この件に関しては、所有者との交渉は難しい。各町内会の事情は町内会が一番知っている。冬の雪対策も一歩身に染みて感じているのは町内会である。この件に関しては町内会連合会長にも

相談しており、今後は色々な方からのご助言をいただきながら、改めて質問をしていきたい。

新星クラブ



石川 洋一 議員



庁舎内の冷暖房設備について

**質問** 新総合庁舎が完成するまでの期間中、職員健康と快適な労働環境を確保するための対策について伺う。

**答弁** 夏場の働きやすい環境づくりと公務効率の向上を図ることを目的に、ノーネクタイでの勤務を認める「サマースタイルデー」の実施や、庁舎内の各課に扇風機を配置し、稼働させることで、職場の暑さ対策を講じております。

クリーニングルームの設置について

**質問** 庁舎内にクリーニングルームを設置することについて伺う。

**答弁** 近年の夏の高温時にあける職場環境の改善及び職員健康管理対策として、クリーニングルームの設置は有効な手段のひとつと考えられますことから、設置

場所や設置費用を含め、今後、検討してまいりたいと考えております。

市職員の採用試験について

**質問** 地元の人材を積極的に採用することについて伺う。

**答弁** 職員の採用に当たっては、法令に基づき市内外を問わず募集を行い、優秀な人材を確保するため、競争による採用試験を実施しているところです。

芦別高校の生徒をはじめ本市出身者が本市のために活躍していただけることを期待しているところであり、少しでも多くの方が本市の職員採用試験に応募していただき、試験に向けて努力されますことを切に望むものであります。

跨線橋の長寿命化について

**質問** 跨線橋を長寿命化し、利用者の安全な通行の確保、安全な交通インフラの維持について伺う。

**答弁** 跨線橋については、平成30年度に国の点検要領に基づき橋梁点検を実施し、健全性判定区分として「予防保全段階」と判定され、主桁や主構トラスに腐食があるため、部分的な修繕が望ましいとされているところです。

このため、必要に応じて腐食防止のための修繕等により適正な維持管理を行いながら、利用者の安全確保に努め、跨線橋の長寿命化を図りたいと考えております。

創政会



林 伸樹 議員



林議員の  
YouTube  
動画

一般市民向けの物価高騰対策について

質問

今般の灯油価格の大幅な価格上昇は生活が苦しい芦別市民にとって、冬季の暖房の使用の仕方を真剣に考えて対策しなければ生活が成り立たないレベルであると考える。私は、本年も福祉灯油など冬季の生活支援策を早急に行う必要があると考えるが、本年度の生活支援策の実施について、どのように考えているか伺う。

答弁

灯油価格の上昇を含め、物価高騰対策として、全世帯を対象に生活支援の実施を考えているところであり、支援額につきましても、全世帯に1万円分の商品券を交付し、加えて低所得の高齢者世帯等には5千円分を上乗せして1万5千円分の商品券を交付することを考えており、実施時期につきましては早期の事業実施に向けて努めてまいります。

中小零細企業の物価高騰対策について

質問

日本国内においては、ほぼ全ての物価が上昇し

ており、この影響を受けているのは一般市民だけではなく市内中小零細企業も同じであり、今までの支援策は十分とは言えないのではないかと考えることから、水道料金の減免のみならず、法人税の減免や直接的な給付金の実施など、市内中小零細企業に対する支援策の実施について考えを伺う。

答弁

原材料価格や燃油価格が高騰する中で、市内事業者の皆様には、あらゆる業種において厳しい経営を余儀なくされておられるものと認識しております。こうした中、市として本年7月から来年2月検針分までの上下水道料金に係る業務用料金の一部減免対応や市民生活応援商品券の配布による消費活動の活性化を図ってきたところですが、現下の物価高騰が収束する様子はなく、今後、経営の悪化が懸念されますので、国や北海道の経済対策を注視しつつ、財源の確保にも意を用いながら支援のあり方について検討を進めてまいりたいと考えております。

9月定例会において通告のあった質問項目の中から、数件を要約して掲載しています。

なお、会議録は図書館で閲覧できるほか、市議会ホームページにも掲載しています。

新星クラブ



竹内 真 議員



竹内議員の  
YouTube  
動画

市民の健康づくりについて

質問

フレイル状態にある方の抽出は可能か、フレイル対策として栄養・身体活動・社会参加を重視した取組を行うことについて伺う。

答弁

フレイル状態にある方の抽出はできませんが、フレイルなどの特性を踏まえた質問票を使用し分析することで、本市におけるフレイル状態の方々の動向を把握していきたいと考えております。今後健康教室等における栄養相談の拡充や新たなフレイル予防運動研究のほか、これらの活動の場である各サロンへの運営支援を考えております。

質問

介護予防事業等におけるリハビリテーション専門職の活用について伺う。

答弁

北海道リハビリテーション専門職協会と協議を進め、介護予防体操などの活動に、より一層のリハビリテーション専門職の支援を受けられるよう進めてまいります。

災害時の避難行動支援について

質問

避難行動要支援者名簿作成の進捗状況、名簿を活用した避難住民の誘導方法及び関係機関への周知について伺う。

答弁

本市では令和5年度当初で3888人の対象者のうち2207人の同意者が要支援者名簿に記載されております。

また、避難住民の誘導方法、関係機関への周知につきましては、避難行動要支援者名簿から一人ひとりの個別避難計画を市が主体となって作成し、避難場所及び避難経路情報を町内会等の避難支援者と情報共有することにより、迅速で安全な避難支援を行うこととしております。

質問

市内で福祉車両を所有する法人や団体と協定を結び、避難行動要支援者を個別避難計画に基づき福祉避難所等への移動を支援する仕組みづくりについて伺う。

答弁

警戒レベル3以上が発令された場合、自ら避難することが困難な方が迅速かつ安全に避難するには、移動手段を確保することが重要であることから、今後、福祉車両を所有する法人や団体と協議を進め、避難行動要支援者の移動を支援する仕組みづくりについて取り組んでまいります。



こうせい



清澤 茂宏 議員



清澤議員の  
YouTube  
動画

行政事務事業の民間委託について

質問

本市の民間委託の現状と評価について伺う。

答弁

なまこ山総合運動公園及び市民会館・青年センターにおいて、文化連盟、体育協会等の団体及びNPO法人への委託を目指してきましたが、会員の高齢化や人材不足等により、令和4年度までの間では委託化には至っておりません。また、勤労者体育センター、図書館、星の降る里百年記念館は、それぞれ令和4年度までの間では委託化を見送った状況であり、評価は未達成となったところであります。

質問

今後の民間委託を推進する考えについて伺う。

答弁

令和4年度までの間で委託化が未達成となつていく各施設については、その実現に向けて検討を進めていくとともに、今後は、各種窓口業務の他に委託可能な事務事業がないのかどうかや、委託の手法も含めて検討を進めてまいりたいと考えております。

市民への定住政策について

質問

市民への生活支援策について伺う。

答弁

現在の燃料油価格の高騰や食料品をはじめとした生活必需品の値上げ等、市民にとって厳しい生活環境であることは認識しておりますので、物価高騰対策として、全世帯を対象に生活支援の実施を考えているところであります。

質問

定住政策の拡充についての考えを伺う。

答弁

これまで、幅広い世代に対し、事業の拡充を図ってきたところでありますが、今後さらに既存の定住政策を含めた各種事務事業の検証と見直しを行うなどにより、市民サービスと市民生活の利便性の向上に取り組んでまいりたいと考えております。

公明党



松尾 達矢 議員



松尾議員の  
YouTube  
動画

桜ヶ丘霊園について

質問

委託における業者選定の条件と管理業務の内容について伺う。

答弁

芦別市契約者資格登録名簿に登録のある市内業者8社を選定しています。管理業務の内容は、安全かつ快適に施設を利用できるような4回の草刈り、巡視設備の点検、清掃などを行っています。

質問

安全管理や災害対策に關してどのような措置がとられているか伺う。

答弁

園内の巡視、設備の点検を実施し、施設の破損を発見した際には、簡易なものは委託業者において修繕、交換を行い、小破修繕の範囲を超える場合は、市が報告を受け必要な対応を行うことで、安全管理に努めています。また、災害が発生した場合については、霊園の安全確認を行い、危険な場合には霊園の立ち入りを禁止するなど、必要な措置を取ってまいります。

意見

その他、水汲み場の増設を訴えました。

市民の悩みに寄り添う取り組みについて

質問

市民が福祉を学ぶ取り組みについて伺う。

答弁

高齢者ふれあいサロンへ包括支援センター職員が出向き、認知症サポーター養成講座を含む認知症予防教室のほか、介護予防教室を開催し、地域支え合いサポートブックの内容に基づいた講話を行っております。今後はサポートブックの内容以外にも、参加者の悩み事や相談、学びたい内容を調査

し、幅広く学べる取り組みに向け研究してまいりたいと考えております。

質問

認知症基本法で策定が努力義務となっている認知症施策推進計画を本市はどのようにするのか伺う。

答弁

今後は国が策定した計画の内容と整合性を図りながら、道や他市の動向等を注視してまいりたいと考えております。

学校教育の環境について

質問

小中学校のエアコン設置に關する考えを伺う。

答弁

児童生徒の熱中症や体調不良を防止し、安心して快適な学習環境を確保するうえでエアコン設置は必要と考え、できるだけ早期の導入に向け検討を行います。

議会をインターネットで生中継

本会議の様子を、動画配信サイトYouTube(ユーチューブ)で生中継いたします。過去に開催された本会議、常任委員会、特別委員会も視聴することができますので、ぜひご覧ください。



芦別市議会  
YouTubeチャンネル



## 9月定例会 議決結果

### ◆ 9月定例会の議決結果

9月7日、令和5年第5回市議会（定例会）が招集され、会期を21日までの15日間と定めて、令和4年度各会計決算認定、令和5年度補正予算、条例制定・改正、人事案件などが審議されました。議決結果は以下のとおりです。

#### ■ 全員賛成の議案

事 件	件 名	結 果	事 件	件 名	結 果
決算認定	令和4年度病院事業会計	認 定	そ の 他	一般会計補正予算（第6号）の専決処分	承 認
〃	令和4年度水道事業会計	認 定	〃	表彰条例に基づく被表彰者の決定（功労者10名、善行者：4名・4団体）	同 意
補正予算	令和5年度一般会計（第7号）	原案可決	〃	公営住宅ことぶき団地建替建設工事（3号棟）請負契約の締結	原案可決
〃	令和5年度国民健康保険特別会計	原案可決	〃	北海道市町村職員退職手当組合規約の変更	原案可決
〃	令和5年度介護保険事業特別会計	原案可決	報告案件	令和4年度決算に基づく健全化判断比率	報 告 済
〃	令和5年度後期高齢者医療特別会計	原案可決	〃	令和4年度決算に基づく資金不足比率	報 告 済
条例制定	特別職の職員の給与に関する条例の特例に関する条例	原案可決	意 見 書	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	原案可決
条例改正	障がい者地域生活支援条例	原案可決	〃	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	原案可決
〃	乳幼児一時預かり事業条例	原案可決	〃	学校給食の無償化を求める意見書	原案可決
人事案件	固定資産評価審査委員会委員の選任（被選任者：平井宣行氏）	同 意	〃	下水サーベイランス事業の実施を求める意見書	原案可決
〃	教育委員会委員の任命（被任命者：須藤美紀子氏）	同 意	〃	ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	原案可決

#### ■ 賛否が分かれた議案

○：賛成、×：反対、△：退席、欠：欠席、／：採決なし、議：議長

事 件	件 名	結 果	大 鎌 光 純	林 伸 樹	田 森 良 隆	新 村 充	竹 内 真	石 川 洋 一	松 井 邦 男	若 松 市 政	清 澤 茂 宏	松 尾 達 矢	北 村 真
決算認定	令和4年度一般会計歳入歳出	認 定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議
〃	令和4年度各特別会計歳入歳出	認 定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議

## 所管事務（作況）調査について

本委員会は、9月6日に新城町、福住町の各農業者圃場、JA集荷場を視察先とした所管事務調査を行いました。

### 令和5年の水稲・花き等の生育状況について

福住町の圃場にて、水稲・花き（スターチスシヌアータ）の生育状況及び農作業状況について説明を受け、質疑を行ってまいりました。水稲の生育は平年より早く進んでおり、評価は平年並みとしながらも、倒伏により、収穫量や品質の低下を招くおそれがあるとしながら、現状での影響は少ないのではないかとのことでした。

### 令和5年産の農作物出荷状況について

メロンは、昼夜の寒暖差もあったことから糖度も上がり、7月上旬には初出荷を迎えており、

出荷当初は大玉気味であったが、着果時期の低温等の影響で7月下旬以降の出荷は小玉傾向であるとのことでした。

馬鈴薯は、圃場条件が良好とはいえず、6月は干ばつに見舞われたが同月末以降は雨もあり肥大が進み、収量は食用・種子ともに平年並み程度を見込んでいるが腐れ等も多い見込みであるそうです。

南瓜は、作付面積の減少があり、定植後の曇天・干ばつによる生育の遅れが見受けられ、日焼けや割れ等の被害も散見されている中で一定の肥大にはなつたが、酷暑の影響を受けたため生育が弱まり減収が見込まれるとのことでした。



## 12月定例市議会のお知らせ

- 会 期 12月7日(木)～15日(金)
- 日 程 7日(木) 本会議(議案の提案)
- 11日(月)・12日(火) 本会議(一般質問)
- 13日(水)・14日(木) 常任委員会
- 15日(金) 本会議(議案の議決)
- 開会時間 いずれも午前10時から



※日程・時間は、議会運営上変更する場合があります。

## 編集後記

今年の夏は暑い日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回の議会だよりは11月号ですが、紙面の内容は主に9月定例会や作況調査などの内容となっております。

最近の気象状況はゲリラ豪雨など、例年と比較できない現象が起きているように思います。災害の少ない芦別市ですが、日頃からの防災意識を高めることが大事です。

議会からの情報発信の役割の一つとして本紙があります。行政と議会がどのように関わり、まちづくり議論を戦わせているか、市民の皆様ができるだけわかりやすく、親しみのある紙面にしていきたいと考えています。広報・広聴の両面を意識して、一方的ではなく、皆様からのご意見なども頂き、双方向でやっていきたいと思っています。

今後とも、引き続きのご支援とご愛読をお願い申し上げます。

(大鎌)

### 芦別市議会広報広聴委員会

- 委員長 松尾達矢
- 副委員長 大鎌光純
- 委員 竹内 真、松井邦男

## 議会の動き

令和5年8月～令和5年10月

- 【8月】
  - 2日 新総合庁舎整備特別委員会道内視察 (当麻町、富良野市)
  - 4日 議会派代表者会議
  - 8日 新総合庁舎整備特別委員会道内視察 (砂川市、新十津川町)
  - 23日 総務常任委員会
  - 25日 北海道市議会議長会道央支部協議会議員研修会(岩見沢市)
  - 28日 行政視察受入れ(斜里町議会)
  - 31日 議会派代表者会議
  - " 議会運営委員会
  - " 新総合庁舎整備特別委員会
- 【9月】
  - 5日 道道美唄富良野線交付金事業現場説明会(美唄市)
  - 6日 社会産業常任委員会(作況調査)
  - 7日～21日 第5回市議会(定例会)
  - 13日 総務常任委員会
  - " 新総合庁舎整備特別委員会
  - 14日 社会産業常任委員会
  - " 新総合庁舎整備特別委員会
  - " 議会改革特別委員会
  - 15日～20日 決算審査特別委員会
  - 19日 議会派代表者会議
  - " 議会運営委員会
  - 21日 広報広聴委員会
- 【10月】
  - 5日 北海道市議会議長会道央支部協議会 (三笠市)
  - 6日 議会派代表者会議
  - " 議会運営委員会
  - 10日 第6回市議会(臨時会)
  - " 総務常任委員会
  - 13日 広報広聴委員会
  - 16日～19日 総務常任委員会道外行政視察 (茨城県)
  - 20日 広報広聴委員会
  - " 議会改革特別委員会
  - 23日～26日 社会産業常任委員会道外行政視察(静岡県ほか)
  - 31日 行政視察受入れ(兵庫県西宮市議会)